

# 佐賀市立図書館の大規模改修に伴う 継続的な対話型サウンディング調査の結果の概要

## 1. 調査目的

佐賀市立図書館大規模改修基本構想・基本計画では、図書館の集客力や企画力を向上させるため民間活力の導入について言及しています。大規模改修後の図書館及び周辺部において、どのように民間活力を導入できるか（内容や手法等）を具体的に検討し、基本設計や管理運営方針に反映させるため、サウンディング調査を行いました。

なお、本調査は自由な発想に基づく幅広い事業アイデアや事業条件についての意向等を対話によって把握することが目的であり、参入事業者を選定するものではありません。

## 2. 実施概要

### ①現地見学会・説明会

実施日時：令和7年1月15日（水）14時～16時

参加事業者数：10者

### ②個別対話

実施日時：令和7年1月17日（金）から令和7年2月28日（金）にかけて実施

参加事業者数：9者

## 3. 主な提案内容

主に以下のような提案がありました。

### （図書館や周辺部を活用した事業について）

- ・市民と多様な体験や知識を繋げるワークショップやイベント、セミナー、新たなニーズの拾い出しに関する提案

- ・休館中にも市民に興味や期待感を持ってもらうことを目的としたプログラムやイベントの提案
  - ・新たな図書館での地域の情報発信や地域との連携に関する提案
  - ・施設計画、改修工事段階、開館以降のそれぞれのフェーズにおけるソフト面の取り組みに関する提案
  - ・産学官連携に関する提案
  - ・子どもや保護者の利用促進に関する提案
  - ・館内での作品展示や物販、カフェの運営に関する提案
  - ・駐車場の有料化に関する提案
- ※個別対話で提案いただいた事業の具体的な内容については、知的財産権保護の観点から公表を差し控えます。

#### **(事業への参入条件について)**

- ・事業者を公募する際、運営実績・経験年数が必要だと新規事業者は参入しづらい。
- ・事業者を公募する際、飲食や物販、有料イベントの可否等について公募条件に明記してほしい。
- ・公園部分と図書館を一体的に利用できるように、運営管理や規約等の見直しを行ってほしい。
- ・人件費や資機材費、光熱水費等の高騰を考慮してほしい。
- ・建築物や設置物は定期的なメンテナンスを必要とするため、その維持費を事業収入で吸収する構造はリスクがある。できるだけ建築物や設置物に依存しない販わいづくりの視点が必要だと考える。
- ・集客のための設備投資を全て民間で行う場合は回収リスクを伴うので参画のハードルが上がる。設備投資を佐賀市で一定程度行ってほしい。

#### **(図書館や公園のあり方について)**

- ・東京と佐賀の情報格差や体験格差を埋め、佐賀から新しいアイデアやイノベーションを生み出すための施設であるべき。

- ・全国的に似たような書店や図書館が増えている。同じような情報が集まると、同じようなアイデアしか生まれない。新しいアイデアやイノベーションが生まれるような、偶然の出会いを生む仕掛けが必要である。
- ・単に流行りのこと、面白そうなこと、人が集まりそうなことをやるのではなく、何らかの芯や筋を通した方がよい。
- ・売れる本を売る本屋と図書館の違いを、子どもたちから感じることができる施設であってほしい。
- ・佐賀駅から歩いて来ることができる距離で、駐車場もある。近隣にマンションも増えており、ポテンシャルが高い場所である。
- ・公園の利活用の方針について、具体的な方針や軸をもって事業者募集を行うほうがよい。イベントをしないと人が来ないのではなく、日常的に何か目的をもって人が来るような場所がいいのではないかと。具体的にどのような使い方をしてほしいのか、イメージを持つことが重要である。

#### (ハード面に関する提案について)

- ・どんだんどの森の南西に橋があるとアクセスが増えるのではないかと。
- ・公共交通機関を周回道路に通すことで、どんだんどの森の中に図書館やアバンセがあることを認知してもらえ、バスの利用も増えるのではないかと。
- ・屋外と屋内の境界がもっと緩やかなほうが、一体感が出る。中間部分に壁はないが屋根があるような場所があると一体感が生まれやすい。直射日光の軽減も図ることができる。
- ・公園部分は日陰が樹木によるものしかない。常設だと圧迫感があるので、地面にアンカーだけ打っておいて必要なときだけポールを立てて日陰をつくるなどしてはどうか。
- ・外のトイレは地上と同じ目線にし、下水ではなく合併浄化槽にすると緊急トイレとして活用できるのではないかと。
- ・施設の増築が難しい場合、コンテナを繋げて活用できるのではないかと。
- ・太陽光パネルや再生エネルギーを活用し、環境にやさしい大規模改修を検討してはどうか。

#### **4. 今後の進め方**

今後、ご提案のあった内容を整理し、事業の実現性や効果等の高いものについて、事業化の検討を行います。